



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 守谷商会

コード番号 1798 URL <https://www.moriya-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 由郁紀

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 西澤 治 TEL 026-226-0111

半期報告書提出予定日 2024年11月8日

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	21,580	5.9	860	△24.4	919	△21.4	601	△28.8
2024年3月期中間期	20,372	20.7	1,139	127.7	1,169	103.4	844	91.3

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 558百万円 (△40.6%) 2024年3月期中間期 939百万円 (107.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	276.31	—
2024年3月期中間期	385.16	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	30,169	14,820	49.1	6,809.45
2024年3月期	30,588	14,447	47.2	6,629.87

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 14,820百万円 2024年3月期 14,447百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	△0.8	1,050	△52.8	1,050	△53.8	700	△56.4	321.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	2,260,000株	2024年3月期	2,260,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	83,560株	2024年3月期	80,801株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	2,176,078株	2024年3月期中間期	2,193,034株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
3. 補足情報 .....	8
生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、コロナ禍明け後の雇用・所得環境の改善等により個人消費の長期低迷が収まり、インバウンド需要の回復等も加わって、景気は総じて緩やかな回復基調で推移し、ようやく長期デフレ経済から抜け出しつつあります。

一方、円安によるエネルギー価格や原材料価格の上昇等に因る物価高に加え、外国為替市場の不安定基調や地政学リスクの高まりなどの懸念材料も多く、景気の先行きは不透明感を拭いきれない情勢下にあります。

当社グループが中核事業としている建設業界におきましては、受注環境は公共投資・民間投資ともに引き続き底堅く推移しているものの、収益環境は建設資材価格の高止まりや人手不足による輸送費・労務人件費の上昇に「建設業の2024年問題」への対応コストの増加等も加わり、収益の下押し圧力は依然として強まる状況が続いています。このため当業界の今後の業績動向は押し並べて楽観視できない状況下にあります。

このような環境下にあつて、当社グループの連結業績は売上高につきましては21,580百万円（前年同期比5.9%増）となりました。損益面では、営業利益860百万円（前年同期比24.4%減）、経常利益919百万円（前年同期比21.4%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は601百万円（前年同期比28.8%減）となりました。

### （2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、現金預金、不動産事業支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ419百万円減の30,169百万円となりました。負債は、未成工事受入金が増加しましたが、支払手形・工事未払金、未払法人税等が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ792百万円減の15,348百万円となりました。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ372百万円増の14,820百万円となり、自己資本比率は49.1%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表の業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社を取り巻く経済情勢・需要動向等の変化、金融情勢の変化、地価の大幅な変動等があります。また、要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	6,748,788	8,723,266
受取手形・完成工事未収入金等	12,649,115	10,619,196
販売用不動産	42,747	42,747
未成工事支出金	144,692	126,981
不動産事業支出金	2,838,462	3,173,718
その他	867,956	169,855
貸倒引当金	△1,060	△154
流動資産合計	23,290,703	22,855,611
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,108,589	2,106,950
その他	1,559,014	1,602,745
有形固定資産合計	3,667,604	3,709,696
無形固定資産		
のれん	5,133	—
その他	42,321	39,308
無形固定資産合計	47,455	39,308
投資その他の資産		
その他	3,612,225	3,593,548
貸倒引当金	△29,100	△29,100
投資その他の資産合計	3,583,125	3,564,448
固定資産合計	7,298,184	7,313,453
資産合計	30,588,887	30,169,064
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	10,081,133	9,463,342
短期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	603,350	363,842
未成工事受入金	1,868,195	3,020,621
不動産事業受入金	20,012	64,259
賞与引当金	158,440	184,741
完成工事補償引当金	64,134	39,772
その他	1,709,490	551,990
流動負債合計	15,304,757	14,488,570
固定負債		
退職給付に係る負債	795,470	816,460
その他	40,864	43,678
固定負債合計	836,334	860,138
負債合計	16,141,092	15,348,709

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,712,500	1,712,500
資本剰余金	1,382,710	1,391,014
利益剰余金	11,165,664	11,592,054
自己株式	△145,222	△164,709
株主資本合計	14,115,651	14,530,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,394	290,283
退職給付に係る調整累計額	△1,250	△787
その他の包括利益累計額合計	332,143	289,496
純資産合計	14,447,795	14,820,355
負債純資産合計	30,588,887	30,169,064

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
売上高	20,372,664	21,580,806
売上原価	18,095,078	19,502,847
売上総利益	2,277,586	2,077,958
販売費及び一般管理費	1,138,077	1,217,006
営業利益	1,139,509	860,951
営業外収益		
受取利息	296	482
受取配当金	13,619	15,455
受取賃貸料	14,872	13,966
受取保険金	—	19,577
その他	7,809	15,213
営業外収益合計	36,597	64,695
営業外費用		
支払利息	6,734	5,666
固定資産除却損	0	0
その他	—	486
営業外費用合計	6,734	6,153
経常利益	1,169,372	919,493
特別利益		
固定資産売却益	13,972	—
特別利益合計	13,972	—
特別損失		
減損損失	—	5,074
特別損失合計	—	5,074
税金等調整前中間純利益	1,183,344	914,419
法人税、住民税及び事業税	292,831	356,943
法人税等調整額	45,848	△43,800
法人税等合計	338,679	313,142
中間純利益	844,664	601,276
親会社株主に帰属する中間純利益	844,664	601,276

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	844,664	601,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92,872	△43,111
退職給付に係る調整額	2,325	463
その他の包括利益合計	95,197	△42,647
中間包括利益	939,862	558,629
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	939,862	558,629
非支配株主に係る中間包括利益	—	—



（3）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築事業	土木事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	13,771,861	3,887,463	2,713,340	20,372,664	—	20,372,664
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	393,695	—	393,695	△393,695	—
計	13,771,861	4,281,158	2,713,340	20,766,359	△393,695	20,372,664
セグメント利益 又は損失 (△)	793,851	230,168	880,613	1,904,633	△765,123	1,139,509

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△765,123千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当中間連結会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築事業	土木事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	17,319,154	3,665,622	596,028	21,580,806	—	21,580,806
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	136	249,887	—	250,024	△250,024	—
計	17,319,291	3,915,510	596,028	21,830,830	△250,024	21,580,806
セグメント利益 又は損失 (△)	1,462,851	209,311	△1,469	1,670,692	△809,740	860,951

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△809,740千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当中間連結会計期間に係る中間連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、中間連結会計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	83,754千円	87,031千円
のれんの償却額	7,700千円	5,133千円

### 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

受注高

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
建築事業（千円）	23,873,140	26,282,617（10.1%増）
土木事業（千円）	1,906,434	4,274,694（124.2%増）
不動産事業（千円）	3,665,972	72,964（98.0%減）
合計（千円）	29,445,547	30,630,276（4.0%増）

売上高

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
建築事業（千円）	13,771,861	17,319,154（25.8%増）
土木事業（千円）	3,887,463	3,665,622（5.7%減）
不動産事業（千円）	2,713,340	596,028（78.0%減）
合計（千円）	20,372,664	21,580,806（5.9%増）

繰越高

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
建築事業（千円）	28,983,585	38,027,114（31.2%増）
土木事業（千円）	10,714,846	12,486,248（16.5%増）
不動産事業（千円）	1,127,386	1,474,314（30.8%増）
合計（千円）	40,825,818	51,987,677（27.3%増）

（注）セグメント間の取引については相殺消去しています。